

平成30年度決算に基づく宜野湾市の財政健全化判断比率・資金不足比率

1. 健全化判断比率

単位：％

番号	指標	宜野湾市の健全化判断比率	早期健全化基準 (イエローカード)	財政再生基準 (レッドカード)
①	実質赤字比率	—	12.54	20.0
②	連結実質赤字比率	—	17.54	30.0
③	実質公債費比率 (3年平均)	7.8	25.0	35.0
④	将来負担比率	65.8	350.0	

※実質赤字額又は連結実質赤字額がない場合（黒字）は、「—」で記載する。

2. 資金不足比率

単位：％

番号	会計名	資金不足比率	経営健全化基準
①	水道事業会計	—	20.0
②	下水道事業会計	—	20.0

※資金不足額がない場合（黒字）は、「—」にて記載する。

※下水道事業については、平成30年度より地方公営企業へ移行した。